



県内全自治体と民間企業がノウハウを集結し、  
持続可能な生活排水処理事業の実現を全力でサポートします。



地域の未来を水から支える

**ONE·AQITA**

Supporting the future of the region  
with Water.

## 社名の由来とロゴマークについて

「AQITA」は秋田(AKITA)とラテン語の水(AQUA)を組み合わせた造語です。

県内の全自治体がひとつとなって、持続可能なインフラ運営に臨むための組織であること、官×民がひとつとなって、地域の快適な暮らしに貢献するために連携する組織であることをあらわしています。

SDGs No.6 =安全な水とトイレを世界中に

SDGs No.11 =住み続けられるまちづくりを

[www.one-aqita.co.jp](http://www.one-aqita.co.jp)

## お問い合わせはこちら

住所 / 〒010-0951  
秋田県秋田市山王三丁目1番7号 東カンプビル1階  
TEL / 018-803-6728(代)  
E-mail / [aq@one-aqita.co.jp](mailto:aq@one-aqita.co.jp)



[www.one-aqita.co.jp](http://www.one-aqita.co.jp)



# 概要

ONE・AQITAは、「地域の水インフラを支える新しいモデル」となる全国初の「官×民出資会社」です。



わたしたちは、県内すべての自治体と民間企業が共同で立ちあげた全国初の官民出資会社として、水行政に関するノウハウと、民間の専門的で高度な知識を集結し、新しいスタイルの自治体の担い手として、持続可能な生活排水処理事業の実現を全力でサポートします。



## 地域の未来を水から支える

豊富な資源に育まれたふるさと秋田の高質な暮らしを、将来にわたって維持していくため、安全・安心な水循環に寄与するイノベーションを創造し、地域社会の発展に貢献します。そして、計画・施工・維持管理・経営管理に関するノウハウを備え、水インフラに関する事業運営を総合的にサポートできる“水のプロ集団”として存在感を発揮し、県民から信頼される組織を目指します。

## 新しいスタイルの自治体の担い手を目指します

秋田県は、全国で最も早いペースで人口減少が進んでいます。その影響により、様々な課題が山積している生活排水処理事業を円滑に進めるためには、自治体の担い手確保において、発想の転換が必要です。これまで自治体の事業執行で分離していた官と民のノウハウを一つに集約し、わたしたちが自治体職員と協同してゆく一方で、意思決定は各自治体が従来どおり主体的に行ないます。



# 沿革

- 令和 5年10月下旬 株主間協定締結（県+25市町村+民間パートナー企業）
- 令和 5年11月20日 会社設立
- 令和 5年12月 1日 オフィス開所
- 令和 5年12月 7日 水インフラ経営に関する勉強会開催
- 令和 6年 2月 業務受注開始
- 令和 6年 4月 本格運用（常勤職員13名）

# 業務内容

## 貢献領域

生活排水処理事業の運営や住民サービスに必要なタスクは、「従来の自治体領域」と「地元企業領域」で構成されています。ONE・AQITAでは、「従来の自治体領域」から政策判断等の公権力領域（いわゆるコア業務）を控除した、計画策定支援、事業運営支援など自治体業務の土台となる業務領域（いわゆる準コア業務）を主に実施し、地域住民の安全・安心な暮らしの確保に貢献します。



## 計画策定支援

公共事業体が運営する事業が持続可能なものとなるよう、投資資産及び財源資産に基づく経営戦略や、施設の点検及び改築・修繕に関するマネジメント計画等の立案を支援します。また、公共事業体の中期ビジョン、アセットマネジメント、使用料金の改定検討、災害リスクに関するマネジメント計画等（内水浸水想定や雨水管理総合計画、BCP計画）についてもご要望がある場合には対応する方針です。

## 事業運営支援

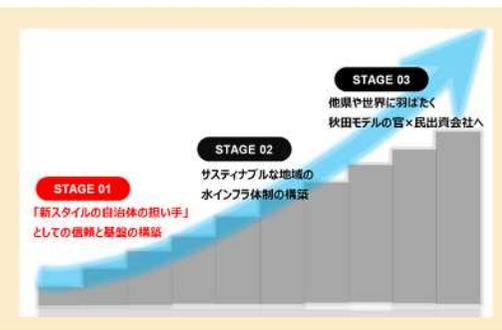
公共事業体が管理する施設に係る工事や設計業務等について、管理監督の効率化と品質確保を図るため、発注者の支援（積算・工事監督補助・各種履行監視等）を行います。

## 技術継承支援

公共事業体の職員や地域企業の技術者の技術力向上に向けた支援を行うとともに、業務執行において生じる技術的課題に対して専門的見地から助言を行います。

## 今後の成長戦略

私たちは、秋田県内のインフラ経営の安定化を図り、そのノウハウを他県や世界に展開することを目標としています（STAGE03）。そのためには、県内水インフラについて、官・民それぞれのノウハウを集結した当社が「新しいスタイルの自治体の担い手」として、各自治体や県内企業からの信頼を獲得し、経営基盤を構築する（STAGE01）ことが第一歩です。次に、国の施策である「ウォーターPPP」や「地域インフラ群生戦略マネジメント」の思想に則り、広域・複数・他分野にわたるインフラマネジメントにより、サステナブルな地域の水インフラ運営体制を構築（STAGE02）したいと考えています。



私たちONE・AQITAは、これらの生活排水処理事業の支援を通じて新たな価値を創造し、持続可能な水インフラの未来を築くことを使命としています。